

飛島村立飛島学園で防災講座を行いました

令和5年9月12日（火）、飛島村立飛島学園で9年生41名に防災講座を行いました。飛島村では、伊勢湾台風で死者が138名となるなど甚大な被害を受けています。村内には、伊勢湾台風殉難之碑が建てられています。

講座では、伊勢湾台風や9.12豪雨災害など過去に発生した水害について、動画の視聴やタブレットを活用しながら学習し、VRで浸水を疑似体験しました。VRでどの避難行動を選択をしたかの問いには、多くの生徒が上階や近くの高層マンションに逃げる垂直避難を選択していました。

最後に代表で挨拶した生徒からは、「VR体験をして、どんな行動をすれば良いか考えることで理解が深まった。昔の災害のようなことが、今でも線状降水帯などで起こるかもしれないので、今日学んだことを活かして避難したい」との感想がありました。

今回の講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。講座の様子は、中日新聞に取材頂きました。



伊勢湾台風殉難之碑

